

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。
Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 井之上 直也 役職 / official position : 准教授

1. 研究テーマ / Research Theme
自然言語処理、自然言語理解、常識推論、言語モデル、人工知能、説明可能性、論述理解、批判的思考力
2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired 研究室教育は必修 A 科目（先端）又は研究支援科目（融合）の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。 Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects.
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然言語処理、人工知能、機械学習、及び周辺分野の専門知識 ・ 既にある研究分野の課題を理解し、自身の仮説の正しさを定量的に検証できる能力 ・ 自身の仮説の定量的な検証を行うためのプログラミング能力 ・ 自身の研究を学術論文としてまとめ、わかりやすく発表できる能力 ・ 研究分野の未知の課題を自ら発見し、解決するための仮説を立て、仮説の正しさを定量的に検証できる能力（博士後期課程） ・ 外部の研究者と学術的なコミュニケーションが取れる能力（博士後期課程）
3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle
本人の自主性を重んじ、自らの潜在能力を引き出せるように指導する。本人が楽しいと思える研究プロジェクトを計画立案できるよう、かつその目標に向かって自分の手で研究を進められるよう、基礎勉強会や各種週次ミーティングにより最大限支援する。国内外の学会発表や共同研究も積極的に奨励し、研究室を越えた繋がりを作る。研究室内のコミュニケーションは基本的に英語で実施し、“現場ですぐに使える”英語を身に付けてもらい、国際的に活躍できる人材を育てる。
4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities
<input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities : <input type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : 研究進捗報告会（週 1 回）、論文読み会（週 1 回） <input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities : 研究室内ポスターセッション（月 1 回） <input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities : 学会発表、夕食会
5. 年間スケジュール / Annual Schedule
本学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。（本学HP参照：ホーム>教育>履修関係>履修案内） Please refer to the “Degree conferment schedule for the master’s program/doctoral program” in the “Degree Completion Guide” for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期キックオフミーティング（4月） ・ 後期キックオフミーティング（10月） ・ 言語処理学会年次大会参加（3月；博士前期・後期課程ともに発表を推奨） ・ 人工知能系国際学会論文の執筆・投稿（博士後期課程は必須） ・ 人工知能系国際学会への参加（博士後期課程は必須）